

ヒカルサザンクロス 最多出走回数新記録樹立！

平素は当組合の競馬運営につきまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

先週8月5日(日)に、ウズシオタロー(アラ系、牝、S62年引退)のもつ最多出走回数記録(ばんえい競馬を除く)の250戦に並んだヒカルサザンクロス(セン14歳 牝 栗毛・宗石大厩舎)が、8月11日(土)高知競馬第4R「出走日本記録達成特別」に出走し、新記録「251戦」を樹立しました。

なお、ヒカルサザンクロスの同競走の成績は3着(8頭立)でした。

ヒカルサザンクロスは平成7年10月に中央競馬でデビューし、上山競馬場など地方競馬場を経て、平成10年12月に高知競馬転入後緒戦で勝利しました。その後も殆ど休むことなく出走し続け、「無事是名馬(ぶじこれめいば)」の格言にふさわしい同馬。デビューから前走251戦までのレース総走行距離は、東京～新潟駅間とほぼ同距離の「340,900メートル(340.9km)」にまで伸びました。

また、来週8月19日(日)に記念セレモニーを予定しております。

NARの競走馬成績書が整備された1969年(昭和44年)以降の記録

(以前のリリースでは「1962年以降の記録」を記載しておりましたが、調査の結果、基準年が変わりましたので、お詫びして訂正いたします。)

【参考記録】

- ・春木競馬のコガネマル(アラ系)は昭和28年～38年にかけて平地と障害で476戦
- ・ばんえいのトヨタカは昭和38年～48年にかけて374戦

詳しい出走履歴は、地方競馬全国協会のサイト(<http://www.keiba.go.jp>)の「データルーム」(競走馬データベース)でヒカルサザンクロスを検索くださいますと、ご覧いただけます。

レース展開

ヒカルサザンクロスは中団後方を、やや掛かり気味をなだめて追走、3,4コーナーから追い上げ、直線で3番手まで上がるも届かずそのまま3位で入線しました。

宗石大調教師のコメント

新記録を樹立できたことはうれしいが、(新記録の251戦も)通過点だと思っている。無事であれば記録を伸ばしていきたい。

宮川浩一騎手のコメント

(新記録がかかったレースだったが)普段と変わらず乗った。今日は特に無事に回ってきたいと思っていた。もう少し行かせてもよかったが、距離(1400m)のことを考えておさえて乗った。半年くらい勝ちから離れているが、(男馬の割に)夏場に強いし、メンバーに恵まればまだまだチャンスがあるので、近いうちに勝ちたい。記録を作っていく中で勝利数も増やしていきたいが、まずは無事が第一です。